

(2) 本年度の研究事業

本年度は、主として次の3点から研究を行った。

- ① 各種テストの結果に表れた本県の高校生の学力についての分析
センター試験結果の分析など、各種テストに表れた本県の高校生の学力を、統計学的に分析し、「中間報告書Ⅰ、Ⅱ」としてまとめた。
- ② アンケート調査「福島県の中学生の学習に対する意識と行動」
福島県の中学生の学習に対する意識と行動を「学習一般」「国語」「数学」「英語」の4つの観点から探り、実態を明らかにした。調査報告書は現在作成中であり、近く発行する予定である。またその一部は、本センター「紀要」に掲載予定である。
- ③ 学力向上のための検証授業
学習指導や評価の工夫のために、福島市立北信中学校で英語、数学、国語の3教科について検証授業を行った。

3 教育情報ネットワークシステム 調査研究プロジェクト

科学技術教育部

教育活動を支援する観点から、各種の教育情報や資料の提供など、下記の目的を実現するために「教育情報ネットワークシステム」を構築するための調査研究を進めている。

- (1) 教育情報資産の有効活用
- (2) 学校・教育関係機関における教職員の教育活動の支援
- (3) 児童生徒の学習活動の支援
- (4) 教職員の資質向上による児童生徒の学力向上

教育情報ネットワークシステムの内容としては、教育情報データベースの構築、ソフトウェアについての情報提供・試用の場としてのソフトウェアライブラリの設置、ネットワークを構成するためのパソコン通信が考えられる。

今年度の調査研究から、次のように要約できた。

- 教育情報としては、問題解決に役立つ情報などの学習情報、教材・教具に関するデータなどの学習指導情報を活用したいこと、これら共通する情報はデータベース化により多くの教師が活用できるものとする。
- ソフトウェアライブラリで利用したいソフトウェアは、学習計画用、学習指導用が上げられる。ソフトウェアの閲覧、試用そしてソフトウェアについての情報提供を有効に行うことを考えるとソフトウェアライブラリの早期設置が望まれる。
- 情報資産を有効に活用するためには、パソコン通信等のネットワークによる支援が必要である。また、児童生徒の学習活動ではパソコン通信（電子メール、電子掲示板等）を活用することが有効であるとする。

4 学校不応児童生徒への援助の在り方に関する研究(第2年次)

教育相談調査プロジェクト研究

本研究では、児童生徒の不登校をはじめとする「学校不応」の問題の背景にあるさまざまな要因の本質を調査・分析

によってとらえ、適切な援助の在り方について実証的に研究を進めることをねらいとした。

本年度は、昨年度の研究で明らかにされた学校不応児童生徒への望ましい援助の方向性に沿って具体的な試案を作成し、協力校での実践を通して、学校不応児童生徒の減少をめざした適切な指導援助の在り方を追究した。

〈具体的な試案内容と成果〉

ア 試案A — 「教師と生徒との人間関係を深める指導援助」

この試案では、教師と生徒との人間関係に焦点を当て、生徒が教師に大事にされているという気持ちを抱くことができるような声かけを工夫した。その結果、教室内の人間関係を深めることができ、不応状態や意識の軽減が図られた。

イ 試案B — 「生徒同士の人間関係を深める指導援助」

この試案では、本音で話し合える場や信頼関係を深め合える場を設定し、自己表出の機会や友だちとの温かいふれあいを味わう機会を与えた。その結果、生徒相互が個性やよさを認め合ったり、信頼関係を深め合ったりする機会になり、より深い人間関係を体験することができた。

ウ 試案C — 「社会生活技能を高める指導援助」

この試案では、好ましい人間関係を形成するための基本的な「あいさつ」を取り上げることによって、対人交流の活発なかかわりを援助した。その結果、生徒相互において社会生活技能を高める必要性の意識づけや行動変容への動機づけになったとともに、学校への適応意識も高まった。

次年度は、今年度の実践を踏まえ、集団・対人への適応力がさらに効果的に高まるような試案に修正改良し、指導援助の在り方をまとめた。

第4節 教育相談

教育相談部では、来所及び電話による相談を受けている。今年度の相談の概要は以下の通りである。

1 対象別

来所相談件数・延べ人数、電話相談延べ回数

種別	対象	幼	小	中	高	一 般	保 護 者	教 員	計
		来所 相談	件数	8	38	72	50	13	
	延べ 人数	45	111	158	56	25	37	476	908 人
電話 相談	延べ 回数	20	263	423	252	289	0	1	1,248 回

※ 電話相談の回数は、対象となる児童生徒について主として保護者・教員と相談したものである。